

小中学校の休業期間を、5月31日（日）までに延長します

今日は児童、生徒、保護者等、皆様方に、残念ながら学校休業の延長を決定したことをお知らせしなくてはならないことになりました。

大きな期待と不安を持って入学された皆さん、お友達や先生方との再会を心待ちにしていた在校生の皆さんには、新学期早々、大変申し訳ないと思いつつ、新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため小中学校を休業することとしました。

この間、保護者の皆様方には大変なご不自由をおかけする中で、大変なご苦勞をお掛けしています。

小中学校においては、教職員が児童、生徒の皆さんのことを気かけながら、休業中の過ごし方についていろいろと知恵を絞り取り組んでいます。

皆が、5月7日（木）の学校再開を心待ちにされていたことと思いますが、現状において、幸いにも本町において感染者は確認されていませんが、感染症拡大は未だ収まる気配はなく、その危険性は我々の直ぐ近くまで迫っているとの緊張感を持っているところです。

その治療方法が確立されるまで、今しばらく時間を要すると思われれます。

児童、生徒の皆さんの大切な命を守り、そして学校が感染拡大の場とならないようにするためには、児童生徒、保護者の皆さんにさらなるご心配やご苦勞をお掛けすることになりますが、学校休業の延長という、大変残念な決断をせざるを得ないという結論に至りました。

本来であれば、登校日を設けたり校庭やグラウンド等を開放したり、さらに資料等のネット配信などに取り組みたいところですが、感染症拡大リスクや家庭環境の違い等との兼ね合いも考慮しながらの取り組みであります。

一定の治療方法が確立されての「収束」、ワクチンが開発されての「終息」になりそうです。その道のりは未だ見えておらず、長期化を覚悟しなければならない状況かとも考えています。

児童、生徒の皆さん。

学校で勉強することや友達と十分遊べず淋しい思いをされているでしょう。

今は人混みへの外出を控え、規則正しい生活に心がけ、室内でできる新たなことに挑戦する機会としたり、手洗いを欠かさずいっぱいご飯を食べていっぱい眠ったりして、ウイルスに負けない体力を蓄えてください。

自分は大丈夫だと過信せず、ウイルスのことを正しく学び、知らず知らず誰かにウイルスを移す恐れがあるのだと気づいてください。

そして、命の大切さも学んでください。

保護者の皆様。

大変なご苦勞をお掛けしておりますが、この機会に「大口の子どもは大口で育てる」という理念に基づく「家庭での子育て10か条」「大口家庭学習のスタンダード」を再確認していただき、お子様と過ごしくださることを切に願います。

まちの皆様。

子ども達は大きなストレスの中にいます。地域の宝である子ども達の成長を、どうか温かい目で見守ってください。

総ての方々が不安にさいなまれ、日々、感染症関係の情報があふれる中での暮らしが続いています。気持ちは減入るばかりかとお察しします。

しかしながらこの先、一日も早く、明るい兆しを見て感じ取るためには、一人ひとりの自覚と覚悟を持った行動に委ねられているはずです。

この感染症阻止のため、救命のため、その最前線で働いてくださる医療関係者の皆さん。

私たちの暮らしを支える、スーパーやコンビニ、配送関係で働いてくださる皆さん。

その他にも、福祉施設や保育園、警察や消防、ライフライン等の現場で働いてくださる皆さん。

私たちの周りでは多くの方々が、今も大きな感染リスクを抱えながら、強い使命感を胸に必死に我々を守ってくださっています。私たちはそのような方々に大きな敬意を払い、感謝の気持ちを伝え続けなくてはなりません。

行政、学校には個々の事案に関する賛否両論、実に様々な声が届いています。

私共も多くの懸念を抱えており、その対処を常に検討しているところです。

それぞれのお立場でご意見をお持ちとのことと思いますが、今、私たちが乗り越えなければいけないのは、目に見えない「新型コロナウイルス感染症」との闘いのはずです。誰もが未経験の「非常事態」です。

最も大切なことは、世代や職業等を分断することなく、考えや立場を超えて心ひとつに、自分の身にいつ感染症が降りかかっても不思議でないと自覚し行動を律して、自分を、家族を、友達を、同僚を、社会を、地域を、この日本を守るのだという強い意志を、疲れ諦めることなく持ち続けることです。

さらに、感染症に関するあふれる情報に右往左往したり、周りの誰かを、心無い言葉や行いで差別したり傷つけたりすることがあってはなりません。

保護者の皆様には、お子様の年齢に応じてぜひ、このメッセージをお伝え願えればと思います。

学校休業等に際し、困ったことや不安なことがあれば遠慮なく、役場や学校へ連絡くださればと思います。

「守る！」を合言葉に引き続き、皆様にはご理解とご協力くださるようお願いいたします。

令和2年4月24日

大口町長 鈴木 雅博
大口町教育長 長屋 孝成